二〇〇九年度理事長お礼の言葉

村上英太郎

平素は私ども社団法人因島青年会議所の活動に深いご理解とご協力を賜り、心より深く感謝申し上げます。

２００９年度は、『ｎｅｗ　ｏｎｅ！一粒万倍』をスローガンに掲げ邁進して参りました。

まちづくりにおいて、これまで引き継いできた事、初めて取り組んだ事、共に新しい種―ｎｅｗ　ｏｎｅ！を蒔き、万倍の稲穂を実らせました。しかしそれで終わりというわけではありません。一つを終えれば次の新しい事が始まります。新しい種は蒔きつづけ、育てつづけなければ万倍の豊作を見つづけることは出来ません。

これからも（社）因島青年会議所は、時代を切り拓く若者としての使命を自覚し、あらゆることに目を向け、積極的にまちづくり・ひとづくりに精進してまいります。

今後とも地域の皆様の引き続きのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、様々な形で出会い、関わりを持ち、ご協力頂けたことに感謝申し上げます。一年間、ありがとうございました。

卒業生挨拶

楠見宣昭

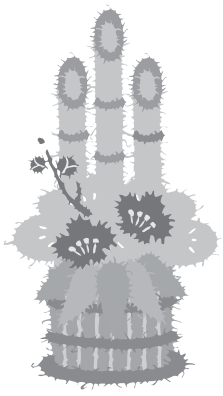
この度、社団法人因島青年会議所を卒業することとなりました。

２００９年の入会以来10年間、数多くの先輩や仲間たちに支えられ今日を迎えることが出来ました。40歳となりこれまでの人生の４分の１をＪＡＹＣＥＥとして過ごすことが出来たのもみなさまのおかげと感謝いたしております。

10年間を振り返りますと、様々なことを学びＪＣでしか出来ない多くのことを経験させていただきました。私は幸運にも２００２年と２００４年の２回、委員長を経験する機会に恵まれました。仲間に支えられながらも、事業の度に多くの時間を割き、準備や資料づくりに明け暮れ、心身ともにキツイことも多々ありました。ひとつの事業を行なうために深夜にまでおよぶ委員会や理事会、そして明け方まで飲みながら仲間たちと語り合う。しかし、それだけに事業の後には、大きな達成感を味わうことも出来ました。その当時は辛いと思うこともありましたが、今となっては良き思い出です。ＪＣでの経験は、これからの私にとって間違いなく支えとなり助けとなることと確信しております。

これからの因島ＪＣを支えていく若いメンバーには、志を高く持ち、可能な限り多くの役職を経験し、そして今まで以上に大きな達成感を味わって欲しいと思います。また入会適齢期で入会を迷っている青年経済人がいましたら、因島ＪＣの良き仲間たちと因島のまちづくり、ひとづくりに邁進していただきたいと思います。迷わず入会してください！

最後に、ＪＣ関係者そして多くの方にお世話になりましたことを感謝し卒業生としてみなさまへのお礼の言葉とさせていただきたいと思います。十年間の長きに渡り、誠にありがとうございました。



新理事長挨拶

新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

（社）因島青年会議所は、創立42年という長い間活動できたのも、市民の皆様の温かなご支援とご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

本年は「Think and Do it！1歩前へ考動しよう」をスローガンに掲げ、地域の皆様と一緒に「まちづくり」「ひとづくり」に取り組んでまいります。

また、「公益法人制度改革」を踏まえ、より公益性・透明性のある団体となるべく組織を検証し、地域の方に信頼される団体を目指してまいります。

本年もメンバー一同、青少年育成事業やまちづくり事業など様々な企画を検討し、考動してまいりますので、是非皆様のご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

（社）因島青年会議所
理事長　桧垣　篤

新入会員対談

昨年末より新入会員になられた藤田政明君（西華園）と中郷拓也君（有）中郷牧場）のお二人にインタビュー形式で対談して頂きました。

★ＪＣについてのイメージ？

藤田　お酒を飲みながら遊びがてらやっている団体ってイメージでしたが全然違いました。

中郷　情熱を持って活動している団体というイメージ（笑）

藤田　入るまでの情報が少なすぎましたね。

中郷　僕の場合は仮入会の前に少しだけＪＣ活動をさせてもらったので多少の情報はありました。

★ＪＣに入って変わった事？

藤田　自分の時間が少なくなりましたね。普段の生活において時間を大切に使う様になりました。

中郷　家でボケーとする時間が減りました。友達だけの付き合いから異業種の人達との付き合いが増えました。

★家族の人は？

中郷　両親からは朝が早い仕事なので夜は程々にと言われます。嫁・子供からは頑張ってといわれますが出ることが多くなると冷ややかな目で見られます。

藤田　僕の場合は仕事次第で出れる時に参加しているので特にないですね。自分しか出来ない事は早めに終わらせて行く様にしてます。

★ＪＣに入って良い事？

中郷　人前で話す機会が増えるので勉強したかった事なのでためになります。

藤田　練習して慣れたい事ですね。

★ＪＣ活動をしてみてどう？

藤田　ＪＣ活動は仕事でもないプライベートでもない調度半分くらいの所だと思います。言えば営業職に近い感じがします。知らない人と積極的に話す機会が増えるので。

中郷　新たな人との出会いで新入社員や新入部員の様な気持ちになれましたね。あとは何かを成し遂げた後に飲むお酒が美味いらしいのでそれを味わいたいですね。

藤田　飲みたいね～。

中郷　話し変わるけど政明君の彼女はプライベートの時間が少なくなって何も言ってない？

藤田　あんまり言わんけど、この間怒って恐ろしいメールが入って来たわ。

★これからやってみたい事？

藤田　ＪＣだけでなく家族や友達やいろんな人と交流が持てる大きいことがしたいわ。

★勉強したい事？

中郷　とにかく自分を磨きたいですね。

藤田　言葉のボキャブラリーを増やして話せるようになりたいですね。あとは会話の中で相手の考えや意図を読み取れる様に成りたいですね。

★友達にＪＣを進められる？

中郷　色々な人と知り合えて色んな話しが出来るからいいと言うね。

藤田　確かに普段絶対に接点がない様な人と色んな事を話したり一緒に何かをやったり出来るのはいいよね。

そういえばたっくん年明け同窓会じゃろ？準備は？

中郷　僕会長するんじゃけど偶然にもＪＣメンバーに歴代の同窓会役員の柳田君、臣持君、政明君がおるけ色々教えてくれたから準備はうまくできたよ。でももっと早くＪＣに入って予算組みや段取りの仕方を勉強したらもっと楽に出来たかもね。

㊧中郷拓也君
㊨藤田政明君

平成21年11月15日 しまなみ大物産展

２００９年11月15日に『しまなみ大物産展』がみなとオアシス尾道で（社）尾道青年会議所主催のもと盛大に開催されました。

（社）因島青年会議所もしまなみ３ＪＣの一員として（社）今治青年会議所と共に参加して参りました。

当日は、一万八千人もの入場者で各地の物産品の販売や小学生らによる子供太鼓の演奏で大いに賑わいました。

（社）因島青年会議所のブースでは、たこやきドッグと、ハッサクモーニーを販売し、たくさんの方々に因島の物産を知って頂けたと思います。

各地の物産品を通じて、その町の魅力を再発見・再認識出来る楽しい一日になりました。

たこやきドッグ

ハッサクモーニー

ＪＣボックス

かたふり

船員用語で、かたふりという言葉がある。船乗りたちが海の上でお酒を飲みながら語りあうとき、熱中し自然と肩が振れてくることからついたのであろう。

われわれ若者も、酒を飲みながら時が経つのを忘れ語り合う。それが充実した時であったり、しっくりこない時であったりもする。井上靖は、「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」と言っている。不満を言う者は、現状に満足できていないことを他人の責任として口にする。努力する者は、自ら動き未来に希望を抱く。そして、前向きに語る魅力的な者に人は寄ってくる。

いつも希望を持ち、不満を語るのではなく、仲間と夢をかたふりしたい。

MESSAGE
本紙では皆さんからの投稿を募っています。地域の身近なご意見・ご感想、またＪＣに対するご意見・ご要望を是非お聞かせ下さい。お待ちしております。

社団法人 因島青年会議所
〒722-2323
広島県尾道市因島土生町1809-20（因島商工会議所ビル内）
TEL（0845）22-6116　FAX（0845）22-8017
URL:http://0845.jp/jc/
E-mail:insei@mx4.tiki.ne.jp

新入会員募集　青年会議所に入って一緒に勉強して活動してみませんか？　入会希望の方は事務局又はお近くのＪＣ会員まで！